

有機農業進めよう

新庄でAMD A 農場で初田植え
岡山商科大

新庄村と国際医療ボ
ランティアAMD A

ラランティアAMD A

AMD Aの菅波茂代

メノモチの苗を手植え
した。

(本部・岡山市北区伊
福町)、岡山商科大(同
津島京町)は29日、3
者が連携し、今年から
有機農業に取り組む同
村の「AMD A野土路
農場」で初の田植えを

表、岸田芳朗同大教授
(日本有機農業学会長)
と学生、村民ら約10人
が参加。降りしきる雨
の中で、地元農家の指導
を受けながら、水田5
畝に村特産のもち米ヒ

農場は計1畝あり、
たい肥や粉炭を使って
土壌改良した計60畝で
コシヒカリとヒメノモ
チを作付けし、7月中
旬までアヒル200羽
を放して無農薬栽培。
残り40畝はトウモロコ
シと大豆を育てる。

収穫まで地元農家が
草抜きなどの管理をす
る。今後、海外研修生
を受け入れるなどし、
アジア地域で有機農業
を推進する計画。菅波
代表は「日本の栽培技
術を伝えることでアジ
アを豊かにできる」と
話している。

(神吉孝彦)



雨の中、ヒメノモチの苗を植える参加者